

◆ 研修委員会

活動状況

[正副会長会・総務委員会]

開催年月日	議 事 事 項
5. 4. 7	1. 4月定例理事会の提案議題について
5. 5. 8	1. 第56回定時総会の議事進行の運営等について 2. 5月定例理事会（総会当日開催）の提案議題等について
5. 6. 2	1. 6月定例理事会の提案議題について
5. 7. 6	1. 7月定例理事会の提案議題について
5. 9. 1	1. 9月定例理事会の提案議題について
5.10. 6	1. 10月定例理事会の提案議題について
5.11. 2	1. 11月定例理事会の提案議題について
5.12. 1	1. 12月定例理事会の提案議題について
6. 2. 2	1. 2月定例理事会の提案議題について
6. 3. 1	1. 3月定例理事会の提案議題について

[研修委員会]

開催年月日	議 事 事 項
6. 1. 25	[令和5年度第1回研修委員会] 1. 研修委員会主催事業の実施結果について 2. 研修委員会主催事業の今後について 3. 令和6年度実施事業について

〔研修委員会〕

〔研修会〕

令和 5 年

10月17日 令和 5 年度 第 1 回研修会（会場&オンライン）開催

場 所 万国橋会議センター 4階403号室およびオンライン

テーマ 新菱冷熱の働き方改革

講 師 新菱冷熱工業株式会社 経営統括本部 人事部長 佐川 美佳 氏

受講者 79名（会場26名、オンライン53名）

令和 6 年

2月14日 令和 5 年度 第 2 回研修会（会場&オンライン）開催

場 所 神奈川中小企業センターおよびオンライン

テーマ 建設業のコンプライアンス

講 師 公益財団法人 建設業適正取引推進機構 主任研究員 近江 典男 氏

受講者 57名（会場18名、オンライン39名）

〔施設見学会〕

令和 5 年

5月29日 体験型施設見学会実施

場 所 三機工業株式会社 三機テクノセンター

受講者 県立藤沢工科高等学校 総合技術科住環境系 2 年生36名

〔出前体験授業〕

令和 5 年

7月13日 出前授業実施

場 所 県立藤沢工科高等学校

テーマ 空調用冷媒と環境問題について

講 師 神奈川県環境農政局環境部環境課 主任主事 鈴木 達哉 氏

テーマ 空調機器の原理、冷媒回収作業体験

講 師 株式会社ヨコレイ

（講演・実演） 水流 大輔 氏・有井 航平 氏

（実演） 浅沼 優希 氏・向田 成秀 氏

受講者 県立藤沢工科高等学校 総合技術科住環境系 3 年生 32名

〔インターンシップ〕

令和 5 年

7 月25日～ インターンシップによる現場実習生受入れ

8 月10日	受入会員	8 社
	期 間	各 3 日間
	内 容	座学、体験研修、現場・施設見学
	受 講 者	県立藤沢工科高等学校 総合技術科住環境系 2 年生30名

〔会長賞表彰式〕

令和 6 年

2 月 2 日 令和5年度 会長賞表彰式開催

場 所	当会 4 階会議室
受賞者	県立藤沢工科高等学校 総合技術科住環境系 3 年生 4 名
出席者	県立藤沢工科高等学校 小林校長、黒須教諭 有井会長、阿部・三澤副会長、雨宮・川本・小松理事、鈴野専務理事

令和5年度第1回研修会を開催 ～新菱冷熱の働き方改革～ 主催：研修委員会



朝倉研修副委員長
冒頭のあいさつ



研修会講師 佐川 美佳 氏
新菱冷熱株式会社
経営統括本部 人事部長

10月17日(火)午後2時から研修会を万国橋会議センター&オンライン（Zoom）で開催し、79名の方に参加をいただきました。

冒頭のあいさつで、朝倉研修副委員長は「時間外労働の罰則付き上限規程の適用が来年4月から始まるが、今年2月に実施した会員意識調査の結果では時間外労働の上限規制に対応できないと回答した会員が60.3%あり対応が難しいとし、本日の研修を日々の業務改善に活かして欲しい」と呼び掛けました。

講師は新菱冷熱株式会社 経営統括本部 人事部長の佐川 美佳氏にお願いしました。

講演は、働き方改革に取り組む理由を残業時間の上限規制への対応や性別を問わず働きやすい職場、業界とすることを通じて建設業と建設に関わる企業の魅力を向上させることだとし、次の3つの視点から行われました。

最初にデータで見る建設業の状況として、建設業を人材面から分析して厳しい現状を指摘されました。次に、新菱冷熱の働き方改革を「働き方さわやかproject」の取組みを中心に徐々に社員一人ひとりに働き方に対する意識改革が浸透していく過程を分かり易く解説されました。3つ目は性別を問わず働きやすい環境整備として、女性が活躍しやすい職場だけでなく、男性が子育てしやすい職場、業界を創ることを強く指摘されました。

最後に、特に大切なこととして、できない理由を探さずできるところから始める、全社を巻き込む、特効薬はないけどあきらめないで取り組む、など印象に残る言葉で講演を締められ、意義深い研修となりました。

令和5年度会長賞表彰式 高校生に「会長賞」を授与



2月2日(金)、工業会館4階会議室において、令和5年度 高校生を対象とした「会長賞」の表彰式を開催し、神奈川県立藤沢工科高等学校3年生4名に賞状及び副賞を授与しました。

この会長賞は、空調衛生工事に不可欠な機械設備の設置・維持管理に関し高い知識と関心を持つ高校生を称えようと令和5年度に新たに創設した賞で、この度受賞した4名は高校在学中に、2級管工事施工管理技士一次検定に合格した方々です。

有井会長は、祝辞で「これから先、皆さんが社会に羽ばたかれ、設備工事のエンジニアとして経験と研鑽を積むことで、空調衛生工事業業界を担う人材になることを期待する」とエールを送りました。

また、表彰式後には、受賞者を囲んで、工業会役員との懇談会を開き、検定の受験動機や将来の仕事に対する抱負などを話題に歓談をしました。



【令和5年度受賞者】

神奈川県立藤沢工科高等学校 総合技術科 住環境系 3年生
内山 詩音 加藤 優希亞 土門 愁弥 二宮 陽太

令和5年度第2回研修会（会場およびオンライン）」開催 ～建設業のコンプライアンス～ 研修委員会

2月14日(水)午後2時から、建設業のコンプライアンスを学ぶ研修会を神奈川中小企業センター13階第1会議室及びオンライン（Zoom）で開催し、57名の参加がありました。

コンプライアンスは、会社の健全性を担保するために極めて重要な施策となるため、当会でも毎年研修テーマとして取り上げておりますが、今年、東京都千代田区発注の空調衛生設備工事をめぐる官製談合防止違反事件に関連して設備工事業者が家宅捜索を受けるという事態が発生しており、改めてコンプライアンス研修の重要性が認識されました。

研修会は、朝倉研修副委員長のあいさつに引き続き、公益財団法人建設業適正取引推進機構 主任研究員の近江 典男氏より講演をいただき、テキストには、建設業のためのコンプライアンス～企業の持続的発展のために～を使用しました。

今年度の研修では、今一度、コンプライアンスを基礎から学ぶことを中心として、まず、コンプライアンスの必要性について、会社の法令遵守や社会的責任に加え、価値観や社会情勢の変化から、従業員や社会からの厳しい目に晒されている現実が指摘されました。

次に、コンプライアンス体制づくりとして、基本方針や行動指針、マニュアルの作成、社内組織の整備や内部通報窓口の設置など具体的な取り組みについての解説があり、その後、具体の違反行為や不祥事の実例を交えて、守るべき法令について詳細な解説がありました。

建設業のコンプライアンスについては、継続的に会員の皆様に働き掛けをすることが大切と考え、今後も継続的に開催してまいります。



学 校 通 信

— 総合技術科 住環境系 —

◆ 藤沢工科高等学校 ◆

住所 〒252-0803 藤沢市今田744

TEL 0466 (43) 3402

FAX 0466 (43) 4942

学校長 小林 隆宏

令和5年度 三機テクノセンターでの体験型施設見学会の開催

・受入期間 5月29日 ・受入人数 総合技術科住環境系2年生 36名

今年度も三機テクノセンターの協力のもと、本校2年生36名（内女子3名）が現場見学を実施させていただきました。学校では見る事ができない最先端の設備技術なども見る事ができ、生徒たちは貴重な経験をすることができました。この場をお借りしまして御礼申し上げます。ありがとうございました。

以下は、生徒たちの感想となります。

○ 住環境系2年生 現場見学会 感想

今回、実際の現場に行くところのような感じで危ないのか、少しの不注意で怪我につながるのかわかりました。例えば、脚立を使用するときにロックしていないと滑って落ちて怪我をすることや、足が地面に4つ着いていないと傾いて怪我をする事などです。また、人の頭蓋骨と同じくらいの硬さの植木鉢に重りを落とす実験ではヘルメットの重要性や中にあるプラスチックがクッション代わりとなって衝撃を吸収してくれるというヘルメットの原理も知りました。（2年生 男子）

現場見学会では、感電体験やVRを使用した足場作業の転落事故再現など、学校の授業ではできない体験が沢山あり、安全体感エリア、水道の仕組み、テクノプラザでの企業としての取組みの説明などが体験も交えて学習できました。個人的に水道の仕組み、水の流れ方、水道の角度調節を見れたのが一番楽しく興味がわきました。元々自分が学びたい専門分野は大体決めましたが、気持ちが曖昧な部分があり迷っていました。でも、今回の見学でライフラインでもある水道に関する分野へ行きたいという気持ちが強くなり、自分の興味のある系統を知ることができて良かったです。（2年生 女子）

上下水道から電気設備まで、人が快適に過ごせる空間を開発しているのが偉大で面白いと思いました。現場がどれだけ安全第一に取り組んでいるか、そして少しの油断が命取りになることをVRビデオ等の体験を通して理解することが出来ました。この経験を生かして実習の作業中も指差喚呼の徹底や器具の点検等で、事故を未然に防ぐ取り組みをしていきたいと思います。（2年生 男子）

病院のエアコンはどこにあるんだろう？と小さい頃から思っていたことがやっとわかり、すごく勉強になりました。そして透明の水道管にひよこの浮きを入れる実験では、配管を傾けなかったら水が流れず、傾けすぎたら水が先に流れて固形物を取り残され、傾きが丁度良くないといけないということを知りました。自分が知らないことをいっぱい教えてくれてすごく楽しかったです。（2年生 男子）



令和5年度 出前授業について

実施日： 令和5年7月13日（木）

受講者： 総合技術科 住環境系 3年生

テーマ： 空調機器内での冷媒の役割と、冷媒が自然界に及ぼす影響について学ぶ

講師： ・株式会社ヨコレイ
・神奈川県環境農政局環境部環境課

内容： [株ヨコレイ]（45分）
・空調機器の原理について
・空調用冷媒の回収作業体験

[神奈川県環境農政局環境部環境課]（30分）
・空調用冷媒と環境問題について

本校住環境系では、外部講師をお招きして「出前授業」を積極的に取り組んでいます。

その一環として、3年生は卒業後の進路も控えていることから、より専門的な内容をご講義いただきたいので、神奈川県空調衛生工業会へ依頼し、3年生向けの体験も交えた講座を実施していただきました。

今回の出前授業では、通常の知識を学ぶ授業とは違って、空調用冷媒の回収作業も体験することができ、生徒はもちろん職員も大変よい機会となりました。特に、高校卒業後の進路において就職を志望している生徒たちにとっては、設備業界のお話なども聞くことができ、大変貴重な進路指導の一助となりました。

最後に、本来業務が多忙のところ、本校生徒のためにお時間を作っていただきまして、誠にありがとうございました。この場をお借りしまして感謝申し上げます。

今後も、このような出前体験授業を取り入れまして、社会で活躍できる人材の育成に努めてまいりますので、引き続きご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

空調用冷媒と環境問題について



空調用冷媒の回収作業体験



令和5年度 インターンシップ参加報告書

受入期間： 7月25日～8月10日の期間内の3日間

受入会員： 8社（川本工業株・エルゴテック株・三沢電機株・株光電社・新菱冷熱工業株・株MK設備設計・株丹野設備工業所・株西原衛生工業所）

受入実習生： 総合技術科住環境系2年生 30名

今年度も神奈川県空調衛生工業会の協力のもと、本校2年生30名（内女子3名）がインターンシップを実施させていただきました。生徒たちは現場での作業風景や社会人としての素養を学ぶことができ、貴重な経験をする事ができました。この場を借りて御礼申し上げます。ありがとうございました。

以下は、生徒たちの感想となります。

私は今回見たことの無い配管や西原衛生工業所の歴史、先輩方やほかの企業の方々からの話を沢山聞いてとても楽しかったです。先輩方から1番大切なのは人とのコミュニケーションが大切と教えてくれました。木製の受水槽を見た時は今まで見たことも聞いたことも無かったので驚き、こだわりで木製にしているのはおしゃれだなと思いました。また、富士機材さんの見学では沢山の配管を実際に見て触って体験できました。今回のインターンシップを通して様々な事について学びました。皆で力を合わせる事の大切さ等、社会にでて必要な能力を沢山教えてくれたので自分の糧になりました。
(住環境系2年女子)

3日間で色々な経験をさせてもらい他の高校生とは違った夏休みになりました。3日間での体験で1番印象に残っているのは2日目の現場見学での現場の緊張感や製本作りをしていて実際に使うものを作っている時の実感などまるで実際に仕事をしているかのような体験ができたことが印象的でした。3日間仕事の最中に自分らのために計画してくれた社員の皆さんには感謝がなく、自分も皆さんのような社員になればなと思いました。
(住環境系2年男子)

初日のCAD講習からとても優しく対応してくださり、分からないことを質問した際優しく、分かりやすく教えてくださいました。見学に行った際とても詳しく教えて頂き、どのような役割をしているかなども細かく教えて頂きました。手伝いをした際は作業しながら何をしているかなどを教えてくださいました。午後からは手伝わせて頂きとても楽しく作業をすることが出来ました。初日から最終日までとても優しく対応して頂きありがとうございました。水分や、食事などもとても気にして頂き健康にも気をつけてすることが出来ました。短い間でしたがありがとうございました。
(住環境系2年男子)

以上です。

